



「社会福祉法人は一とふる」の見学について

“社会福祉法人は一とふる”は、野田市のバックアップにより「野田市手をつなぐ親の会」が母体となり「知的に障がいを持つ子供たちが親の住む野田の地で親子共々楽しく、永く安心して暮らすためのサービスを提供する」ため、平成17年11月に設立されています。

今年のおおぞら研修は…

以前よりあおぞらがお世話になっている「社会福祉法人は一とふる」は千葉県はもとより、全国的な視点においても、素晴らしい実践の数々を積み重ねられている、モデルとなる法人です。

特に利用者さんお一人お一人に対する詳細で細やかなアセスメントや、特性や強みを活かした環境設定、そしてコミュニケーションの中でも特に意思表示のスキルを育てるアプローチなど、様々な面で専門性の高い取り組みをされています。

そこで、今年度は研修の一環として、数回に分けての見学を計画し、年間で5回程度、現地で支援の実際を見て学ぶ機会を得ることができました。児童発達支援事業や生活介護事業、グループホームなど、複数の施設を見学させていただき、参考になる点を吸収しています。

利用者さんそれぞれのニーズに沿ったより良い支援を実現できるように、1歩ずつでもさらなる専門性の向上を目指し、見学を通して学んだことを実践で活かしていきたいと考えています。

発達障害児者支援室室長 宮崎 義成

第6回 障がい者の地域生活支援セミナー

7月13日(土)、“第6回 障がい者の地域生活セミナー”を銚子市勤労コミュニティセンターにおいて相澤雅則先生を講師にお招き開催しました。

「人にやさしいまちづくりを目指して ～ 地域の福祉に参加しよう ～」

1. 障害者福祉の歴史について
2. 人権と尊厳を支える福祉制度
3. 地域福祉の重要性
4. ボランティア活動の効果
5. 何ができるか考えよう

と5つの項目に沿ってご講演くださいました。

今年春に急逝された銚子市内で福祉の実践を一緒に行ってきた相原哲雄氏の取り組みについて、また、同氏への思いも交えながら優しく丁寧に話してくださいました。

あおぞら三崎施設長 増田 直希



相澤 雅則 先生



参加者から、花束と感謝の言葉の贈呈



高校生ボランティアも参加してくれました

右から
山崎 匠泰さん
増田 圭吾さん

セミナーのご案内 【お問い合わせ先(あおぞら):0479-74-8733】

日 時

11月30日(土) 13:00~15:30 【受付開始 13:00】

会 場・定 員

千葉科学大学 看護学部棟 2階大教室(マリーナキャンパス)・200名

講 師

林 恭子 氏 (一般社団法人ひきこもり UX 会議代表理事)

内容・参加費

「ひきこもりの理解と支援 ～当事者の立場から～」・無 料

“事業所の行事から”

利用者さんの笑顔をたくさんお届けします

7月：夏祭り

9月：外食会・ぶどう狩り代替行事
さつま芋掘り（海上）

夏祭り(BBQ):「空の下、ごはんもおいし〜い」



三崎

外食会:職員お手製のランチです



海上

さつま芋掘り



海上

夏祭り:ぬいぐるみをゲット!



江ヶ崎



外食会:鮎子『四季紅』にて

外食会「この日を楽しみにしていました」



“江ヶ崎アルファ工房”に
シンガポールから笑顔の素敵なお客さま!
デレク・シェン さん



「このぶどう
見てー」

ぶどう狩り



希望塾



外食会・ぶどう狩り代替行事:成田空港で記念撮影



外食会:「御料鶴」にて



最高の笑顔

数日間という短い滞在でしたが、あおぞら江ヶ崎で過ごした時間は、ずっと大切にしたい思い出です。中でも、二つ挙げるとすれば、まず一生懸命働くスタッフの皆さんと、明るく元気な利用者さんたちです。そしてもうひとつは、皆さんから受けた温かいやさしさです。江ヶ崎のスタッフの皆さん、そして利用者さんたち、どうかお元気で。本当にありがとうございました。

お知らせ

グループホーム

“あおぞらハウスⅠ”が
引っ越しました!!

新住所:旭市二の2473番地2
こちらからも、よろしくお願いいたします。



新任職員紹介

とても素直で笑顔が素敵な
皆さんに会えてうれしく思
います。
どうぞよろしくお願いいたします
ます。

(10月1日入職)



あおぞら三崎
東一 ひろみ(支援員)